



高知高須病院 地域医療連携室 <http://www.takasuhp.or.jp>

TEL 088-878-3377 (代表) 088-804-5556 (直通)

FAX 088-878-3322 (代表) 088-804-5544 (直通)



7月になりました。いよいよ夏本番スタート！です。この夏は震災の影響もあり、クールビズに取り組んでいる企業も多いようです。

高知高須病院の男性職員も、ノーネクタイにノージャケットで頑張っています。

連携室でもなにか・・・と苔玉を飾ってみました。

「夏の涼」を感じながら暑さを乗り切りたいと思います。

第39回 「高須カンファレンス」が行われました。

下記の内容で第39回「高須カンファレンス」が行われました。症例発表や特別講演が行われ、たくさんの先生方にご参加いただき、又、貴重なご意見を頂きました。ありがとうございました。

日時: 平成23年7月12日(火) 18時30分～20時 場所: 高知高須病院4階会議室

プログラム: 一般演題

- 1) 当院における前立腺生検の臨床的検討
- 2) 当院における血糖自己測定(SMBG)の問題点と改善策
- 3) スタチンは、腎機能悪化を抑制するか?



特別講演 「慢性腎臓病(CKD)治療の最近の進歩と特定健診での取り組み」

特別講師 高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科学教授 寺田 典生 先生

当カンファレンスは、高知県医師会認定日本医師会生涯教育講座1.5単位となります。

今回の「高須カンファレンス」(H23年11月開催予定)もぜひご参加ください

CKD教育入院の紹介

上記「高須カンファレンス」で高知大学医学部の寺田教授の特別講演でも話題となりましたが、高知県ではかかりつけ医の先生方と腎専門医による「高知CKD病診連携協議会」が3年前に立ちあげられました。地域の先生方と腎専門医の二人主治医体制で患者さんを見ていくという連携の構築を目標に、高知高須病院でも腎専門医である湯浅健司院長、池辺弥夏医師のもと、院内外の連携の充実に努力しています。

院内の連携においては、今年からCKD患者教育入院の保存期入院パスを新しく作成し稼働しています。教育入院用のパスですが、外来から教育入院、退院後の外来まで同じパスを使うので、チーム全員で、一人の患者さんの経過を把握しながら診ていけるようになりました。

教育期間は1週間で食事療法、たんぱく制限の意識づけや、合併症の有無の検査、腎臓病や透析療法の勉強が行われます。また、福祉制度についての話もします。

患者さまのご紹介をお待ちしております。

高知高須病院にご紹介いただいた数(平成23年6月)

6月にご紹介いただいた患者さまは、81件でした。

地域医療連携室を経由してご紹介いただきました件数は、33件(入院相談含め)です。

ご紹介ありがとうございました。

受診・転院のご相談・ご紹介は、地域医療連携室へご連絡ください。